

◀ Unit 4 I like my town. 「自分たちの町・地域」のコミュニケーション活動 ▶

	第1時	第2時	第3時	第4時	第5時	第6時	第7時
活動	Small Talk①	Small Talk②	Small Talk③	Activity 「明野紹介」ミニポスター作り	Small Talk④	Activity 「明野紹介」リハーサル	Activity 「明野紹介」
既習表現	6年 We Can! 2 Unit 5 My Summer Vacation I ate ice cream.	6年 Hi, friends! 2 Lesson 6 What time do you get up? I eat dinner. Lesson 8 What do you want to be? I want to be a teacher.	5年 Hi, friends! 1 Lesson 5 What do you like? What color do you like?	6年 We Can! 2 Unit 4 I like my town. We (have/don't have) (a park). I want a (library/park). (Sakura) is nice.	5年 Hi, friends! 1 Lesson 5 What do you like? What color do you like?	これまでの既習表現全て	これまでの既習表現全て
話題	「朝食に〇〇を食べたよ」 (T: What did you eat for breakfast?) S1: I ate rice and miso soup. S2: You ate rice and miso soup. Do you like miso soup? S1: Yes, I do.	「夕食に何食べたい？」 S1: What do you want to eat for dinner? S2: I want to eat Yakiniku. S1: Nice. What meat do you like? S2: I like beef.	「好きなカレー」 S1: What curry do you like? S2: I like seafood curry. S1: Me, too. What seafood do you like? S2: I like shrimp.	S1: This is my town. _____ is (nice/great). S2: We have _____. S3: We don't have _____. S4: I like _____. I want a _____.	「好きなケーキ」 S1: What cake do you like? S2: I like short cake. S1: Really? Why? S2: I like strawberry.	S1: This is my town. _____ is (nice/great). S2: We have _____. S3: We don't have _____. S4: I like _____. I want a _____.	S1: This is my town. _____ is (nice/great). S2: We have _____. S3: We don't have _____. S4: I like _____. I want a _____.
目指す姿	・動詞「ate」を使い、「朝食に何を食べたか」伝える。 ・「繰り返し・質問」を入れた2往復の対話をする。	・「want to eat」を使い、「夕食に何を食べたいか」伝える。 ・「一言感想・質問」を入れた2往復の対話をする。	・動詞「like」を使い、好きなカレーについて伝える。 ・「一言感想・質問」を入れた2往復の対話をする。	・自分の考えや気持ちが伝わる文を考える。 ・自分が発表する文を書き写し、ミニポスターを作る。	・動詞「like」を使い、好きなケーキについて伝える。 ・「一言感想・質問」を入れた2往復の対話をする。	・明野のよさなどについて、自分の考えや気持ちを伝える ・自分のおすすめポイントを考える。	・明野のよさなどについて、自分の考えや気持ちを伝える ・Denisa先生からの「質問」に答える。
設定理由	・第1時では、2学期初めに学習した動詞の過去形「ate」を復習する。(3学期 Unit7で動詞の過去形の学習) ・動詞を「ate」に限定することで、答えに集中できる。 ・「食べ物」について考えると子どもたちは自然と笑顔になり、自分のことを伝えたい気持ちが高まる。 ・今日の朝食を話題にすることで、各家庭のスタイルや好みにより様々な料理が出てくることが期待できる。 ※「Did you〜?」はまだ学習していないため、挨拶の後「I ate〜」から対話を始める。	・単元のゴール「明野紹介」で使う動詞「want」を復習する。今回は「want to eat」に慣れさせる。(3学期 Unit9で「want to 不定詞」の学習) ・第2時から、答えに対する「一言感想」(Me, too. That's nice. Really?のうちどれか一つ)を入れる。その際、これまで行っている「質問」もする。 ・「食べたい夕食」は好きなメニューであるため、伝えたい気持ちが高まると思われる。	・単元のゴール「明野紹介」で使う動詞「like」を復習する。(第3時 Let's Play3で「like〜ing」のポインティングゲームがあるため) ・動詞を「like」に限定することで、答えに集中できる。 ・カレーは種類が豊富であり、具材や辛さについてだけでなく、カレーパンやスープカレーなどに話を広げることにもできる。	・単元のゴール「明野紹介」で見せるミニポスターに書く文を作る。 ・グループで話し合い、町のよさなどが伝わる文を考える。 ・Unit4 第1時～第3時で学習した既習表現を思い出しながら、文を作る。	・単元のゴール「明野紹介」で使う動詞「like」を復習する。 ・動詞を「like」に限定することで、答えに集中できる。 ・12月になり、クリスマスが近づいたことからクリスマスケーキの話をした後に尋ねると楽しい雰囲気になると思われる。 ・ケーキは種類が豊富であり、フルーツやチョコレート、、ナッツなどの具材についての「さらに質問」がしやすいと思われる。	・グループで行う「明野紹介」リハーサルにおいて、明野のよさなどについて、自分の考えや気持ちを伝える。 ・Denisa先生から「質問」されたとき、選んだ場所について、どんなところがおすすめポイントで、英語でどう伝えられるのかを、これまでに学習した既習表現を思い出しながら考える。	・グループで行う「明野紹介」において、町のよさなどについて、自分の考えや気持ちを伝える。 ・Denisa先生からの「質問」を聞き取り、自分の好きなことや選んだ場所のおすすめポイントを伝える。

A層 A児のUnit4における「英語でやり取りできる力」について

Unit4 I like my town. 「自分たちの町・地域」	「英語でやり取りできる力」		
	振り返りカードより	事後アンケート(12月)より	実際の「やり取り」の様子より
<p>11月12日(火) 第1時の Small Talk</p> <p>S1: I ate rice and miso soup.</p> <p>S2: Rice and miso soup. Do you like miso soup?</p> <p>S1: Yes. 話題「朝食に何を食べたか」</p> <p>・Unit5「夏休みの思い出」(9月)で学習した動詞の過去形「ate」を使い、「朝食に何を食べたか」伝える。</p> <p>・質問者は、「繰り返し」と「さらに質問」をする</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「おぼえることができた」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「ate」を使った文を見て、英文で伝えることができたため、「覚えることができた」と思ったようだ。「対話を続けるための基本的な表現」の「繰り返し」と「さらに質問」はできており、「2往復のやり取り」ができる力が着実に身に付きつつある。</p>	<p>《「やり取りできる力」を見取る項目》</p> <p>[友達に英語を話すとき]</p> <p>問4.「相手の表情を見えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問5.「自分の思いや考えを言えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問6.「今までに習った英語の言葉や文などを思い出していますか」</p> <p>A.「できている」</p>	<p>Small Talk「What do you want to eat for dinner?」で、ペアと Small Talk を行った後の2回目の別のペアとの Small Talk において、初めて「What do you want to eat?」と黒板を見ずにペアを見ながら質問することができた。そして、ペアの答えに、「Very nice.」と一言感想を返していた。</p>
<p>11月21日(木) 第2時の Small Talk</p> <p>S1: What do you want to eat for dinner?</p> <p>S2: I want to eat Yakiniku.</p> <p>S1: That's nice. What meat do you like?</p> <p>S2: I like beef. 話題「夕食に何を食いたいか」</p> <p>「対話を続けるための基本的な表現」の「一言感想」を初めて学習した。</p> <p>・「want to eat」を使い、「夕食に何を食いたいか」伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「たべものをしっかりいえた。I want a tempura. であげた。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>今回「夕食に何を食いたいか」をペアに伝えた英文を書いていた。「対話を続けるための基本的な表現」の「一言感想」と「さらに質問」を使ってやり取りする姿が見られ、確実に英語でやり取りできる力が身に付いている。</p>	<p>[友達の英語を聞くとき]</p> <p>問8.「相手の表情を見えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問9.「うなずいたり、相づちを打ったりしていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問10.「相手の話の内容を想像していますか」</p> <p>A.「できている」</p>	
<p>11月22日(金) 第3時の Small Talk</p> <p>S1: What curry do you like?</p> <p>S2: I like seafood curry.</p> <p>S1: Me, too. What seafood do you like?</p> <p>S2: I like shrimp.</p> <p>話題「好きなカレー」</p> <p>・動詞「like」を使い、好きなカレーについて伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「I want と I like をしっかりいえた。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「対話を続けるための基本的な表現」の「さらに質問」をして、ただ何気に聞くだけでなく、ペアが答えやすいように英語で聞く姿が見られ、相手のことをより考えたやり取りをする姿が見られた。既習表現も確実に言えるようになってきている。</p>	<p>《アンケート結果からの考察》</p> <p>A児は、Unit4では Small Talk の2回目から事後アンケートに答えた通り、相手の表情を見ながら自分のことを伝えられるようになった。</p> <p>これまでの様子から、A児は簡単な英語を使った Small Talk を繰り返し行い、英語表現に慣れると、何も見ずに質問できるようになり、さらに、相手の表情を見て話すようになったと考えられる。また、好きな理由や「一言感想」等を付け加えるようになったことや、ペアに教える姿が見られるようになったこと、自分が伝えた内容を英語で書くようになったことから、「英語でやり取りできる力」が育ってきたと思われる。</p>	<p>Small Talk「What curry do you like?」で、2回目の別のペアとのやり取りでは、「What curry do you like?」を何も見ずに質問することができた。その後、ジェスチャーをつけて自然に「Why?」と「さらに質問」もできていた。ペアがどう答えればよいか困っていると「Yummy?」と答えやすいようにコミュニケーションを取っていた。</p>
<p>12月3日(火) 第5時の Small Talk</p> <p>S1: What cake do you like?</p> <p>S2: I like chocolate cake.</p> <p>S1: Really? Do you like chocolate?</p> <p>S2: Yes. 話題「好きなケーキ」</p> <p>・動詞「like」を使い、好きなケーキについて伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「I like と I want であげた。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「I like」と「I want」の既習表現は確実に使えるようになってきている。「一言感想」や「さらに質問」も確実に使えるようになっており、「英語でやり取りできる力」が身に付いている。</p>		<p>Small Talk「What cake do you like?」で、2回目の別のペアとのやり取りから、「What cake do you like?」と何も見ずに質問することができていた。「Why?」と「さらに質問」をした後、ペアが英語の言い方が分からず日本語で「いちごが好きだから」と理由を答えると、「I like strawberry.だよ」と優しく教えていた。</p>

B層 M児の Unit4 における「英語でやり取りできる力」について

Unit4 I like my town. 「自分たちの町・地域」	「英語でやり取りできる力」		
	振り返りカードより	事後アンケート(12月)より	実際の「やり取り」の様子より
<p>11月12日(火) 第1時の Small Talk</p> <p>S1: I ate rice and miso soup.</p> <p>S2: Rice and miso soup. Do you like miso soup?</p> <p>S1: Yes. 話題「朝食に何を食べたか」</p> <p>・Unit5「夏休みの思い出」(9月)で学習した動詞の過去形「ate」を使い、「朝食に何を食べたか」伝える。</p> <p>・質問者は、「繰り返し」と「さらに質問」をする</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「質問するのが難しかった。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「Did you～?」の疑問文はまだ学習していないため、「I ate～」から Small Talk を始めるようにしていたが、自分で疑問文を言おうとして、質問文が難しいと感じたようだ。「対話を続けるための基本的な表現」の「さらに質問」はまだ使えておらず、「2 往復のやり取り」ができるまでには至っていない。</p>	<p>《「やり取りできる力」を見取る項目》</p> <p>[友達に英語を話すとき]</p> <p>問 4.「相手の表情を見えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問 5.「自分の思いや考えを言えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問 6.「今までに習った英語の言葉や文などを思い出していますか」</p> <p>A.「できている」</p>	
<p>11月21日(木) 第2時の Small Talk</p> <p>S1: What do you want to eat for dinner?</p> <p>S2: I want to eat Yakiniku.</p> <p>S1: That's nice. What meat do you like?</p> <p>S2: I like beef. 話題「夕食に何を食いたいか」</p> <p>「対話を続けるための基本的な表現」の「一言感想」を初めて学習した。</p> <p>・「want to eat」で、「夕食に何を食いたいか」伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「会話のと中で『I like』も言えた！」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「夕食に何を食いたいか」をペアに「want to eat」を使って伝えられた。ペアに「I like」の言い方を教えている姿から、「I like」の既習表現が身に付いている。「一言感想」を入れたやり取りをする姿が見られ、前時になかった「2 往復のやり取り」に近づいてきている。</p>	<p>[友達の英語を聞くとき]</p> <p>問 8.「相手の表情を見えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問 9.「うなずいたり、相づちを打ったりしていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問 10.「相手の話の内容を想像していますか」</p> <p>A.「できている」</p>	<p>Small Talk 「What do you want to eat for dinner?」の質問に、「I want to eat spaghetti.」と答えた。ペアから「Me, too.」と言われ嬉しそうだった。その後、ペアに「What do you want?」と質問した後、ペアが答え方に困っていると「I like」と答え方をさりげなく教え、「I like demi omu rice.」と聞くと「Nice.」と笑顔で「一言感想」を返していた。答えの「I want to eat」は言えたが、黒板で確認しても質問の「What do you want to eat?」の「to eat」は言えなかった。</p>
<p>11月22日(金) 第3時の Small Talk</p> <p>S1: What curry do you like?</p> <p>S2: I like seafood curry.</p> <p>S1: Me, too. What seafood do you like?</p> <p>S2: I like shrimp.</p> <p>話題「好きなカレー」</p> <p>・動詞「like」を使い、好きなカレーについて伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「会話をする時に、『アイ ウォントゥ～』が言えた。『Me, too.』っていいたので良かった。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>好きなカレーについて伝え合う中で、既習表現の「I want ～」を使うことができた。前時の「I like～」と同様に既習表現の定着が見られる。「対話を続けるための基本的な表現」も上手に使えるようになっており、「2 往復のやり取り」ができるようになってきている。</p>	<p>《アンケート結果からの考察》</p> <p>M児は、事後アンケートで問6と問10が「できている」に変わっていた。実際の「やり取り」の様子や振り返りカードからも、既習表現を活用しようとしたり、ペアの話す内容を想像しながら聞いたりと積極的に対話をしようとする意識が変わってきたことが分かる。また、「一言感想」や「さらに質問」を付け加えて対話を続けるようになったこと、自分が伝えた内容を英語で書くようになったことから「英語でやり取りできる力」が育ってきたと思われる。</p>	<p>Small Talk では、「What curry do you like?」と質問し、「I like keema curry.」と言われると「Keema curry.」と笑顔で繰り返した。ペアからの質問には「I like pork curry.」と答えた。その後、「さらに質問」を自分で考えて、ペアに「Do you like chicken curry?」と尋ねて、コミュニケーションを深めようと、積極的に会話を続ける姿が見られた。</p>
<p>12月3日(火) 第5時の Small Talk</p> <p>S1: What cake do you like?</p> <p>S2: I like chocolate cake.</p> <p>S1: Really? Do you like chocolate?</p> <p>S2: Yes. 話題「好きなケーキ」</p> <p>・動詞「like」を使い、好きなケーキについて伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「Nice!と言えた。くり返しができる！」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>好きなケーキについて伝え合う中で、「Nice!」と言うことができた。既習表現の定着や「対話を続けるための基本的な表現」が身に付き、「英語でやり取りできる力」が確実に身に付いている。</p>		<p>Small Talk では、「What cake do you like?」と質問し、「I like モンブラン.」と言われると「Nice!」と笑顔で「一言感想」が言えた。ペアからの「さらに質問」で「Do you like モンブラン?」と聞かれると、「Yes.」と答えていた。</p>

C層 T児のUnit4における「英語でやり取りできる力」について

Unit4 I like my town. 「自分たちの町・地域」	「英語でやり取りできる力」		
	振り返りカードより	事後アンケート(12月)より	実際の「やり取り」の様子より
<p>11月12日(火) 第1時の Small Talk</p> <p>S1: I ate rice and miso soup.</p> <p>S2: Rice and miso soup. Do you like miso soup?</p> <p>S1: Yes. 話題「朝食に何を食べたか」</p> <p>・Unit5「夏休みの思い出」(9月)で学習した動詞の過去形「ate」を使い、「朝食に何を食べたか」伝える。</p> <p>・質問者は、「繰り返し」と「さらに質問」をする</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「Hello とちゃんと伝えました。くり返しもしました。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>始めの挨拶で「Hello」と言えたことで、振り返りカードに言った言葉を初めて書くことができた。「対話を続けるための基本的な表現」の「繰り返し」が少しずつ言えるようになってきている。</p>	<p>《「やり取りできる力」を見取る項目》</p> <p>[友達に英語を話すとき]</p> <p>問4.「相手の表情を見えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問5.「自分の思いや考えを言えていますか」</p> <p>A.「だいたいできている」</p> <p>問6.「今までに習った英語の言葉や文などを思い出していますか」</p> <p>A.「だいたいできている」</p>	
<p>11月21日(木) 第2時の Small Talk</p> <p>S1: What do you want to eat for dinner?</p> <p>S2: I want to eat Yakiniku.</p> <p>S1: That's nice. What meat do you like?</p> <p>S2: I like beef. 話題「夕食に何を食いたいか」</p> <p>「対話を続けるための基本的な表現」の「一言感想」を初めて学習した。</p> <p>・「want to eat」を使い、「夕食に何を食いたいか」伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「アイ ライク オムライスといえた。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>今回初めてペアに文で伝えることができたため、そのことをカタカナで書いていた。「対話を続けるための基本的な表現」はまだ使えておらず、「2往復のやり取り」ができるまでには至っていない。</p>	<p>[友達の英語を聞くとき]</p> <p>問8.「相手の表情を見えていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問9.「うなずいたり、相づちを打ったりしていますか」</p> <p>A.「できている」</p> <p>問10.「相手の話の内容を想像していますか」</p> <p>A.「だいたいできている」</p>	<p>Small Talk「What do you want to eat for dinner?」では、「I like omu rice.」と初めて文で伝えることができた。質問文に対応する文としては、「I want to eat omu rice.」と答えるところであるが、「want to eat」は言えなかったため、自分で「I like ～.」の表現に変えて、食べたいものを伝えることができた。</p>
<p>11月22日(金) 第3時の Small Talk</p> <p>S1: What curry do you like?</p> <p>S2: I like seafood curry.</p> <p>S1: Me, too. What seafood do you like?</p> <p>S2: I like shrimp.</p> <p>話題「好きなカレー」</p> <p>・動詞「like」を使い、好きなカレーについて伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「アイ ライク カレーアンドライスといえた。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「対話を続けるための基本的な表現」の「一言感想」と「さらに質問」が言えたという振り返りがあり、英語で対話を続けようという姿が見られるようになった。</p>	<p>《アンケート結果からの考察》</p> <p>T児は、話すときも聞くときも相手を見るようになり、英語の内容も想像するようになった。また、Unit4では初めて英文で自分のことを伝えられるようになった。</p> <p>これまでの様子から、T児は Small Talk を重ねることにより、質問や答え方、対話の続け方を少しずつ理解し、「一言感想」を行いながら対話を続けようとしているため、「英語でやり取りできる力」が少し育ってきたと思われる。</p>	
<p>12月3日(火) 第5時の Small Talk</p> <p>S1: What cake do you like?</p> <p>S2: I like chocolate cake.</p> <p>S1: Really? Do you like chocolate?</p> <p>S2: Yes.</p> <p>話題「好きなケーキ」</p> <p>・動詞「like」を使い、好きなケーキについて伝える。</p> <p>・質問者は、「一言感想」と「さらに質問」をする。</p>	<p>《「やり取り」に対する子どもの振り返り》</p> <p>「I like ～や、Nice.といえた。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「I like」を使って好きなケーキを伝えることができ、ペアに「Nice.」と「一言感想」を言う姿が見られた。「さらに質問」もできたという振り返りがあった。</p>	<p>また、自分が伝えた言葉をカタカナや英文で具体的に書くようになった。これは、英文で答えられるようになったことが嬉しく、その英文を書きたい気持ちが高まったからだと思われる。</p>	<p>Small Talk「What cake do you like?」では、ペアの「I like short cake.」という答えに対して「Nice.」と「一言感想」が言えるようになった。</p>

